

別府大学

国語国文学

第55号

平安時代における「静態動詞」の意味用法の二形式

—「似る」と「すぐる」の用例を中心に—

森脇 茂……………1

井上靖文学における「学問」

—「敦煌」試論—

高木 伸幸……………16

表記符号の用法に関する小考

—現代日本語表記のナカクロの用法を例に—

内山 和也……………左1

別府大学国語国文学会